【健康経営戦略マップ】

作成年：2026年9月

健康投資

- ストレスチェック結果の活用
- メンタルヘルスに関する教育機会の提供
- ワークライフバランスの推進
  - ・休暇取得の推進
  - ・適正な労働時間管理
- 感染拡大防止の取組
  - ・インフルエンザ予防接種の費用補助
- 疾病の早期発見・予防
  - ・特定保健指導
  - ・人間ドック・脳ドックの費用補助
  - ・婦人科検診の費用補助
- 生活習慣改善の実施
  - ・睡眠改善
  - ・禁煙促進
  - ・運動機会の提供

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
ストレスチェック受験率 高ストレス者率	メンタル休職者の低減	社員のパフォーマンス（労働生産性）の向上
メンタルヘルスに関する研修参加率	高ストレス者率の低減	離職率の維持 ・休職者の復帰支援強化 ・長期欠勤者・休職者の低減
有給休暇取得率	総労働時間の削減	社員の健康リスク低減 ・適正体重維持率者の増加 ・特定保健指導者率の低減、面談率100%
インフルエンザ予防接種人数	健康的な生活習慣者率の向上（問診結果・食事・飲酒・運動）	
定期健診の受診率 特定保健指導の受診率	睡眠充実度の向上	
セミナー・イベント等の施策参加人数	喫煙率の低減	

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート・組織的支援（POS）・WSC※
社員の健康維持・増進の方針の周知	健康経営プロジェクトの設置	上司・同僚からのサポート

※Workplace Social Capital

従業員の健康課題

〈がん・生活習慣病・メンタルヘルス〉
生活習慣の改善／健康診断有所見者への対応
睡眠改善／禁煙促進／運動不足の改善

経営方針

«VISION 2030»
興亜工業は、社会から必要とされ、
携わる人々が誇りを持てる会社になります。

健康経営の推進方針

丸紅グループの方針

丸紅グループにとって、「社員」はかけがえのない財産であり、その社員の「健康」は何よりも大切であることから、『社員の健康維持・増進』を重要な丸紅グループの経営課題と位置付けます。
丸紅グループは、社員一人ひとりが自律的・積極的に健康維持・増進に取り組むことができる環境づくりを推進することで、社員の活躍を支え、丸紅グループの成長につなげて参ります。

興亜工業の方針

興亜工業株式会社は、家族や地域に誇れる職場を作るため、社員の「心と身体」の健康づくりを推進します。
健康経営の推進により、社員がさらに生き生きと仕事ができる職場づくりを目指します。

目標年：2030年度

健康経営の目標

社員の健康と働きがいを高め、企業成長につなげる健康経営を推進する。

KGI

- ・エンゲージメントスコア：+3（2026年度対比）
- ・離職率：2.5%以下（2026-2030年平均）
- ・喫煙率：－６%ポイント（2026年度対比）
- ・適正体重維持率（BMI適正率）：64.0%